

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和2年12月29日

住 所 埼玉県白岡市下大崎888

県内企業等の名称 シナネンエコワーク株式会社(白岡リサイクルセンター)

代表者氏名 代表取締役 神田 勉

シナネンエコワーク株式会社(白岡リサイクルセンター) はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「真の循環型社会の構築」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献します。この考え方は、持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員一人ひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	リサイクルセンター生産量あたり二酸化炭素排出量に関する原単位(全拠点の二酸化炭素総排出量/全リサイクルセンター生産量)を削減します。 <2019年度の数値> 二酸化炭素排出量原単位: 15.2 kg-CO2/t	<2030年に向けた指標> 二酸化炭素排出量原単位:10.6 kg-CO2/t(2019年比△30%) <取組開始3年後に向けた指標> 二酸化炭素排出量原単位:13.7 kg-CO2/t(2019年比△10%)
社会	・社員参加型の地域美化活動を推進します。 ・地域美化活動以外の社会貢献活動の具体化 <2020年の数値> ・地域美化活動:5回/年・のべ10人 ・定期的な地域美化活動以外の社会貢献活動: 0件/年	<2030年に向けた指標> 地域美化:15回/年・のべ30人 社会貢献活動:3件/年 <取組開始3年後に向けた指標> 地域美化:10回/年・のべ20人 社会貢献活動:1件/年
経済	法令順守、ハラスメント防止等の全社的学習機会の創出および記録(環境経営レポートによる開示も含む) <2020年の数値> 全社的学習機会の創出および記録:4件/年	<2030年に向けた指標> 全社的学習機会:10件/年 <取組開始3年後に向けた指標> 全社的学習機会:6件/年

【記載留意点】

- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。